

とねやま

編集・発行

大阪府立刀根山支援学校
本校教育部・訪問教育部
☎06-6853-0200
大阪精神医療センター分教室
☎072-847-6951
大阪大学医学部附属病院分教室
☎06-6876-5229
関西医科大学総合医療センター分教室
☎06-6995-5215
関西医科大学附属病院分教室
☎072-845-7033
<http://www.osaka-c.ed.jp/toneyama-yl/>

今年度に入りまして、新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中、益々コロナウイルスとの共存が叫ばれますが、刀根山支援学校の児童・生徒は、自らを大切にし、力強く、学校生活を送ってくれています。本校のめざす学校像は、「自身のコンディションを把握し、病気と向き合う力、目標の実現に向けて取組む力、自身を大切に思うとともに、周囲の人を大切に思う心を育む」学校です。あらためてこの学校像を見ますと、本校の特色がよく表れたものだと感じます。この中には、今の時代を生き抜く上で必要なキーワードが見えてきます。それは、「いのち、未来、多様性、尊重」といったものになります。これらのキーワードを大切に、児童・生徒のみなさんは、弱い面、強い面を知った上で自分たちのこと支えてくれる多くの人たちへの感謝の気持ちを忘れず、将来の目標に向かって、未来へ少しずつ進んでいって欲しいと思います。また、今後は自分の気持ちを抑えて周囲に合わせたり、自分と異なるという理由で他者を排除したりするのではなく、自分を大切に、また相手も尊重できるよう、個性を大切にしていって、多様性を尊重できる人間になっていって欲しいと思います。多様性の尊重は、一人ひとりのいのちを大切にすることです。刀根山支援学校で学ぶことは、人生の中で体力的にも、精神的にも苦しい時期になると思いますが、皆さんの未来に向け、我々教員がしっかりとサポートする体制を整えていきますので安心して学校生活を送ってください。自身の目標に向かい、児童・生徒たちが学校での学習や活動、日常生活を送ることができるように、全教職員で協力して取り組んでいきたいと考えています。保護者の皆様、地域の皆様、関係諸機関の皆様方には、いつも多大なご支援とご理解をいただき、誠にありがとうございます。今年度も、充実した学校教育活動が実施できますよう、お力添えをお願いいたします。 校長 高河原 健



令和4年度も引き続き教頭として、勤務いたします高原です。新型コロナウイルス感染症が第7波を迎え徐々に拡大しつつあるなか、今度はロシアのウクライナ侵攻が大きなニュースとなっております。日本で平和な生活を送ることができていることに感謝するとともに、平和な日々が続くことを祈っております。本年度も宜しくお願いいたします。

教頭 高原 浩徳



みなさま、はじめまして。今年度より教頭を仰せつかりました大井でございます。よろしくお願いします。5月半ば、教頭席で仕事をしておりますと、「ホーホケキョ」ととてもきれいなウグイスの声が聞こえてきました。何度も鳴いているうちに、だんだん上手になり、なんともいい音色を響かせてくれ、とても心が和みました。毎日、P.C.に向かいながら悪戦苦闘しておりますが、その声に励まされる思いです。教頭としてはまだまだ半人前ですが、子どもたちのために陰ながら尽力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

※ウグイスは、いまだによい音色を聞かせてくれます。
(冬場はチャッチャッと鳴くそうです。)

教頭 大井 三津子



本校教育部

☆☆社会見学☆☆

5月19日(木曜日)に大阪国際空港に社会見学に行ってきました。晴天にも恵まれ、無事に一日を過ごすことができました。行き帰りともにモノレールを使用しました。踏切の渡り方や切符の買い方などを学びました。空港ではANAの社員の方に搭乗の方法や保安検査場のこと、飛行機の見分け方などたくさんのことを教えていただきました。普段の学校生活では経験できないことを経験でき、とても充実した社会見学でした。生徒たちにとっても記憶に残る一日だったと思います。



☆☆進路講話☆☆

5月24日(火曜日)に一般社団法人「わをん」の小暮理佳さん、「日本自立生活センター」の大藪光利さんを講師として進路講話をしていただきました。小暮さんは「わたしのライフストーリー」、大藪さんは「挑戦することの大切さ」というテーマでお話していただきました。人生の先輩の話を聴いて、高等部の生徒たちにとって大変大きな学びとなりました。詳しい記事は刀根山支援学校のHPにアップしていますので是非ご覧ください。



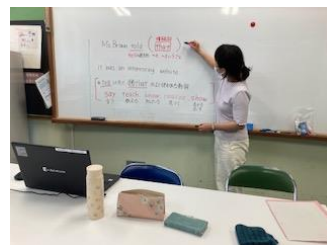
☆☆サウジアラビアとの国際理解授業☆☆

6月16日(木曜日)サウジアラビアの「キングサウド大学」の学生さんとZOOMで結んで、国際理解教育を行いました。刀根山支援学校の他分教室だけでなく、北海道の分教室や院内学級とも繋いで学習に参加しました。授業ではサウジアラビアと日本の時差が6時間あることやアラビア語で表記されている数字を車のナンバープレートや町中の標識から読み取ったりといった内容でした。本校教育部の生徒もそれぞれゲーム等に参加しながら楽しく学ぶことができました。新型コロナウイルスによって外国に行くことも難しくなっている昨今ですが、遠く離れたサウジアラビアの様子について授業を通して垣間見ることのできる良い機会になったのではないかと思います。

訪問教育部

☆☆北野病院☆☆

北野病院に入院している児童生徒へは、リモートで授業をしています。対面での授業とは違うところが多くあるため、いろいろな工夫をしている様子が見られました。iPadを2つ利用しながら進める教員がいたり、ZOOMの機能を使って、児童生徒に画面に直接書き込んでもらったり様々です。一方で、対面授業と同じようにホワイトボードを使う教員もいました。日々の授業の中で新たな工夫や機能を共有し、児童生徒にとって、より深い学びのある授業をめざしたいです。



☆☆国立循環器病研究センター☆☆

1学期の在籍は、小学部4名と中学部5名でした。治療を受けながら、それぞれの進度に合わせて個別学習をしています。コロナの影響で、友だちと机を並べて学習することが難しくなっていますが、デジタル機器を利用した交流学習なども実施しています。その一つとして、動画での交流を行いました。はじめは、動画撮影に緊張している児童もいましたが、テイク2、テイク3と繰り返す中で自信に満ちた表情になっていきました。その後の編集では、文字や音楽、編集するタイミングなど、それぞれがこだわって素晴らしい動画を作ってくれました。視聴は、それぞれ個別になりましたが、互いのことを意識してつながりが持てたように思います。



※右の写真は、教員が作った参考動画です。

大阪精神医療センター分教室 (精 神)

☆☆別館完成！☆☆

昨年度工事していた別館が完成し、いよいよ今年度4月から別館での授業が始まりました。



今年は別館前にグリーンカーテンを作ろうと、つるのあるゴーヤやキュウリ、ヘチマ、ヒョウタンなどを栽培中です。グングン育ってもう軒まで届きそうです。別館と本館の間にはナス、ピーマン、ミニトマト、オクラ、ズッキーニなどの夏野菜や、学習

で観察するマリーゴールドやヒマワリなどの花も育てています。児童生徒が毎日登下校する際に観察していて「大きくなってた」「花咲いてたよ」「ピーマンできてる」など植物の変化を楽しそうに話しています。

☆☆運動会☆☆

お天気に恵まれ、雲ひとつない晴天の「青空広場」で運動会を開催しました。【みんながスター☆かがやけ！WAになる座！！】をスローガンに、大玉運び、ダンス、生徒教員対抗リレーの種目を行いました。



ダンスでは、ポンポンを持った小学生の演技、旗を振る中学生の演技があわさり、観客から大きな拍手をもらいました。リレーでは教員チームに勝とうと、応援する声にも力が入って盛り上がりました。

児童生徒が作ったスローガンの飾り、プログラム、旗なども晴天に映え、初めての外での運動会は大成功となりました。



大阪大学医学部附属病院分教室 (阪 大)

☆看護の日の作品展示☆

5月12日は、「看護の日」です。日ごろの感謝の気持ちを込めて、3年ぶりに作品展示をすることができました。ハートの貼り絵や、折り紙のお花、カードなど、心のこもった作品が並びました。外来棟1階の待合スペースに展示させて頂き、外来の患者さんや病院関係者にも見て頂けたと思います！



☆外国語授業(T ネット)がありました！☆

6月にジェニファー先生が来校されました。職員室と教室をzoomでつなぎ、学習を行いました。それぞれの児童・生徒が自己紹介をしたり、ジェニファー先生からの質問(Who am I?クイズ)に答えたりしました。フィリピンの有名なフルーツのお話も聞くことができ、自分達の好きなフルーツのことも、ジェニファー先生に伝えることができました。外国語に触れるよい機会となりました。



☆あさがおを作ろう☆

小学部の学習の様子を紹介します。道徳の授業で、身近にある花について学び、折り紙や染め紙などで、あさがおの作品作りをしました。その中で、互いの作品のよさに注目しました。最後は、すだれを背景として、一つの作品となりました！！



ホスピタルガーデンで 散策中

総合医療センターの敷地内にはホスピタルガーデンという大きな西洋庭園があります。

季節ごとにきれいな花が咲き誇っています。

コロナウイルス感染症対策のため、入院中の子どもたちはこれまで外出できませんでしたが、この春病棟の許可を得て授業で外出することができるようになりました。

体育の時間にはガーデンを散策して体を動かしています。自立活動の時間にはリラックスのためにきれいな花や気持ちよく泳いでいる魚を観察したり、教員といろんな話をしたりして、ゆっくり流れる時間を楽しんでいます。



ホスピタル
ガーデンの
入り口です



ガゼボ（庭園の東屋）



あじさい

定期テストに向けて 勉強、頑張っています！

分教室で学習している中学生の多くが地域校で実施されるテストを病棟で受けています。

入院中でも頑張ってテストを受ける子どもたちの意欲に拍手を送っています。



♪ 仲良く、楽しく過ごそう♪

枚方分教室には、トランプや UNO、黒ひげ危機一発など様々な種類のゲームやパズルがあります。初めて教室に入った子どもたちは、「わぁ！」と驚き、「やってみたい！」と興味津々です。休み時間や、自立活動の時間を使って、友だちや教員と一緒にゲームを楽しんでいます。

ゲームのよいところは、なんといってもすぐに仲良くなれるところです。初めて会った友だちや教員ともすぐに打ち解け、遊びながらおしゃべりに花がさくこともありますし、ルールを知らない相手に、分かりやすく説明する姿もよく見られます。みんなでワイワイと盛り上がり、勝ち負けに一喜一憂することでストレス解消にも一役買っています。

ちなみに、今年度の中学生在がはまるのは数字を足し引きする“neu（ノイ）”というカードゲーム、小学生には“人生ゲーム”が人気です！



P T Aからのお知らせ

今年度のP T A役員は次の通りです。

◎会長：（本校訪問教育部保護者）

◎書記：（精神分教室教職員）

◎会計：（本校事務長）

◎会計監査：（阪大分教室教職員）

：（本校訪問教育部教職員）

各学各分教室の教員は以下の通りです。

◎本校訪問教育部：〇〇〇〇

◎精神分教室：〇〇〇〇

◎大阪大学医学部附属病院分教室：〇〇〇〇

◎関西医大総合医療滝井分教室：〇〇〇〇

◎関西医大附属病院枚方分教室：〇〇〇〇

日頃は、学校全体としては活動がしにくい本校P T A活動ですが、刀根山支援学校の一員として楽しく活動していきたいと思っております。よろしくお願いします。